

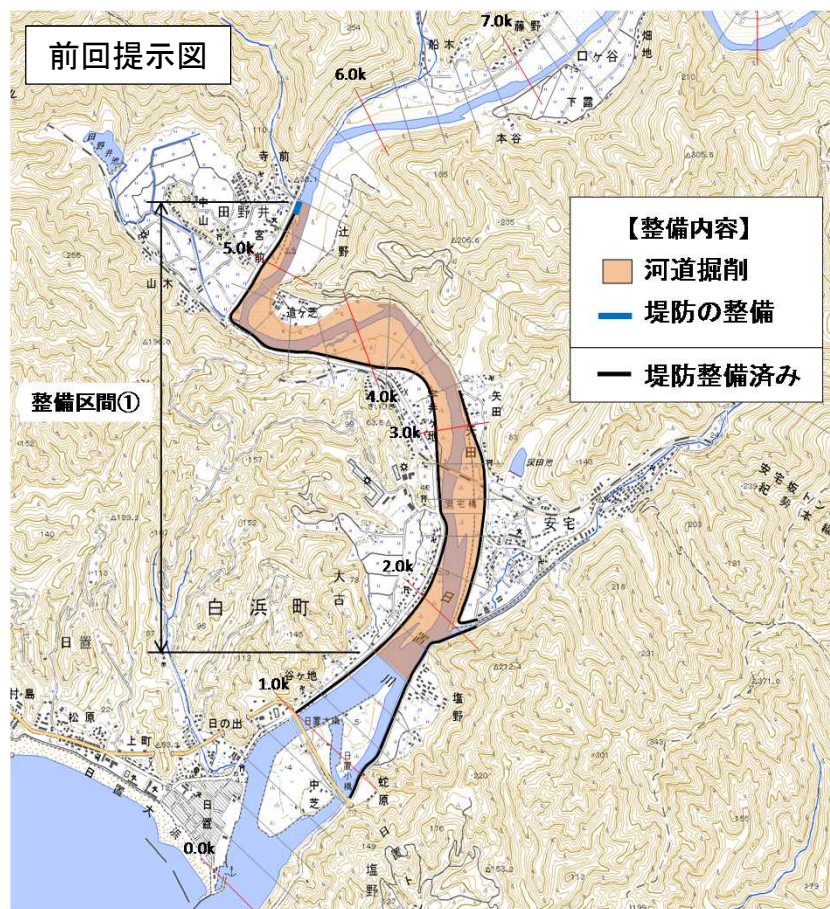
日置川を考える会(第2回)

平成28年 8月23日

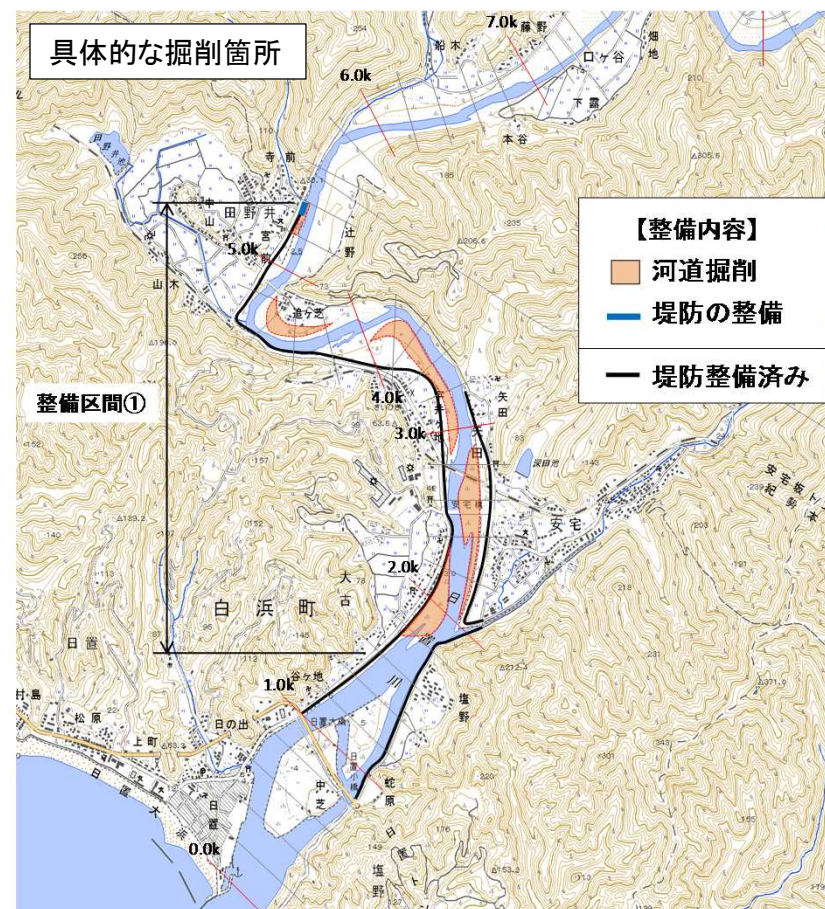
和歌山県

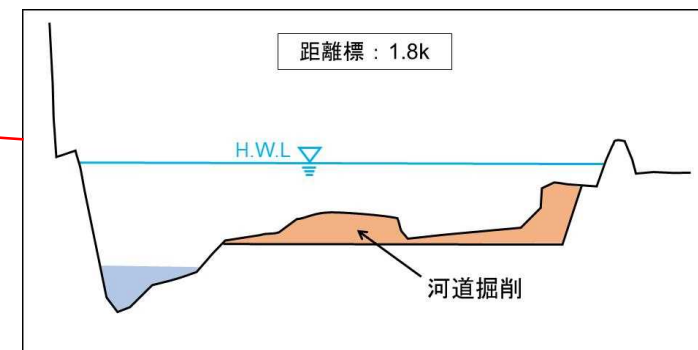
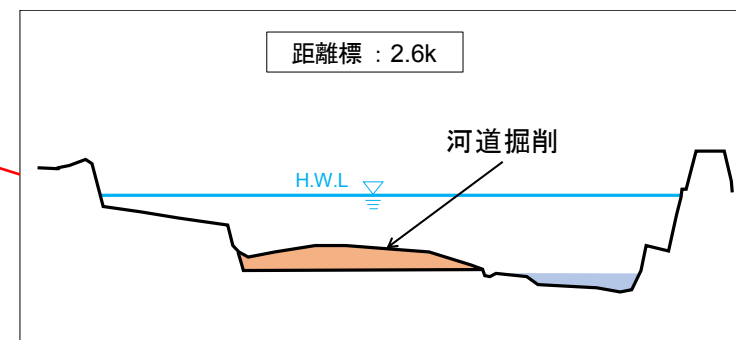
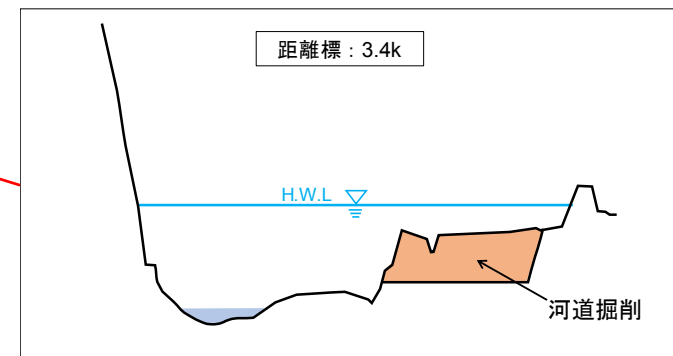
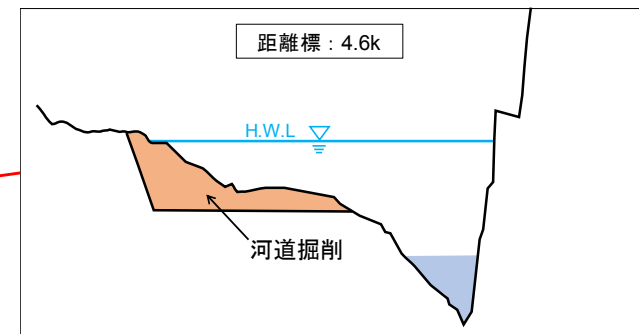
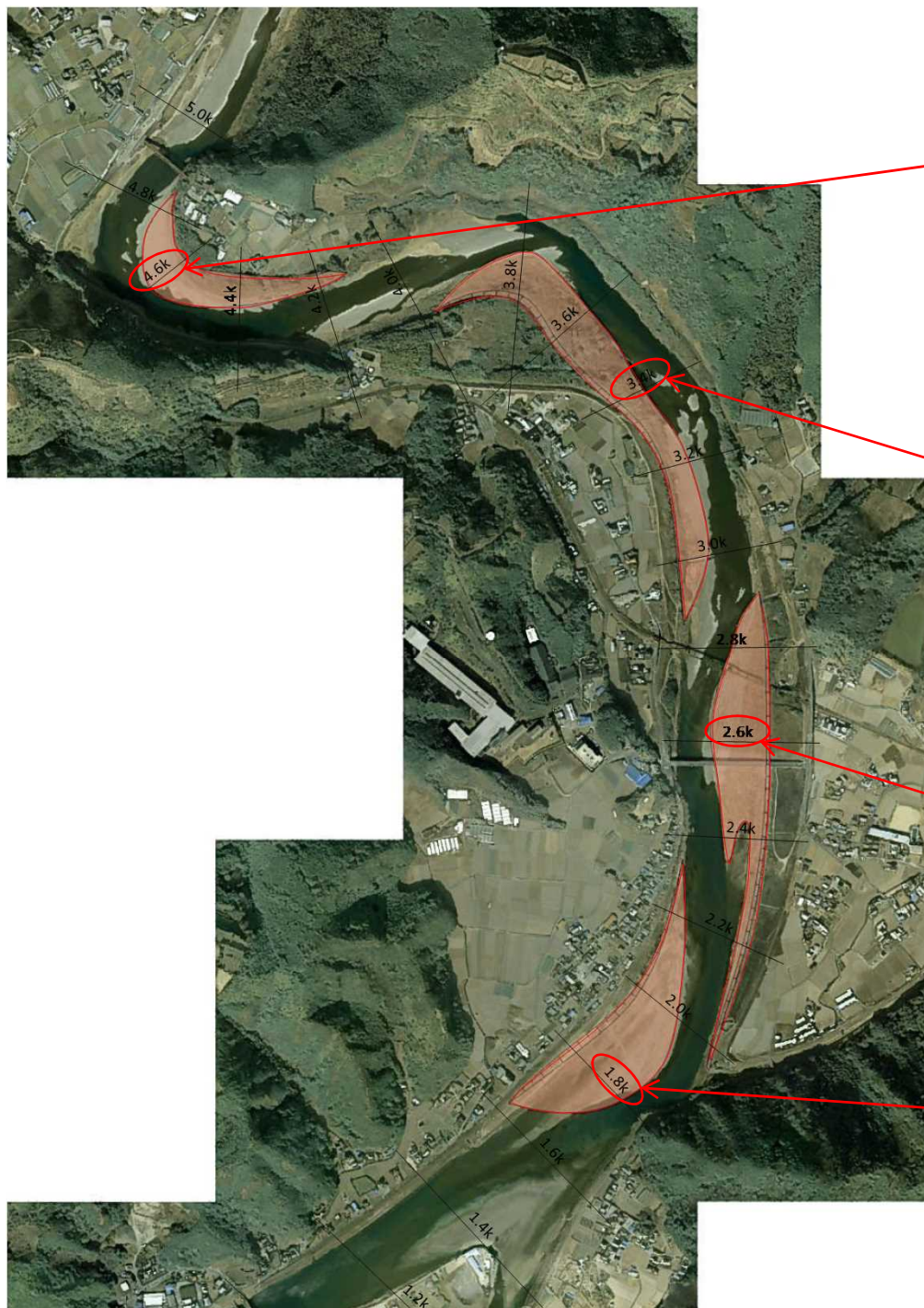
前回の日置川を考える会での主なご意見①

項目	ご意見	県の回答
1	・河道の掘削について、具体的にどこまでさわる計画なのか。河床が低くなっていれば、水の流れていない所であっても、恐らく地元同意が難しいのではないか。ぜひ次も会議をやって頂き、具体的に掘削する所を示して欲しい。	・具体的な掘削箇所については以下のとおりです。洪水時のみ水が流れるところを掘削することで、洪水時の水位低下を図りたいと考えています。その際に護岸の損傷等が見られるところについては、補修等の必要な対策についても実施する予定です。



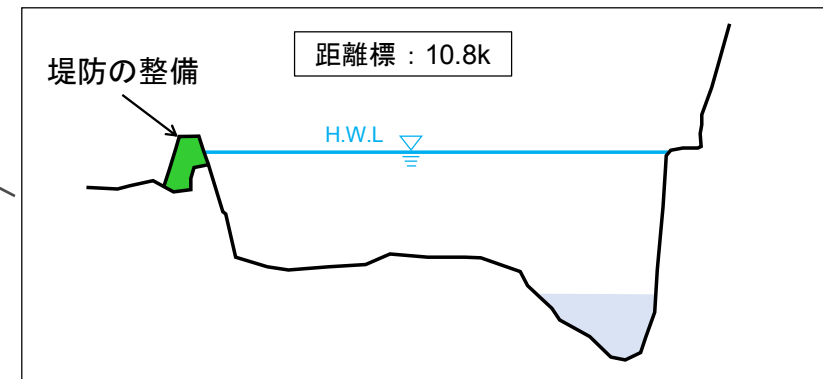
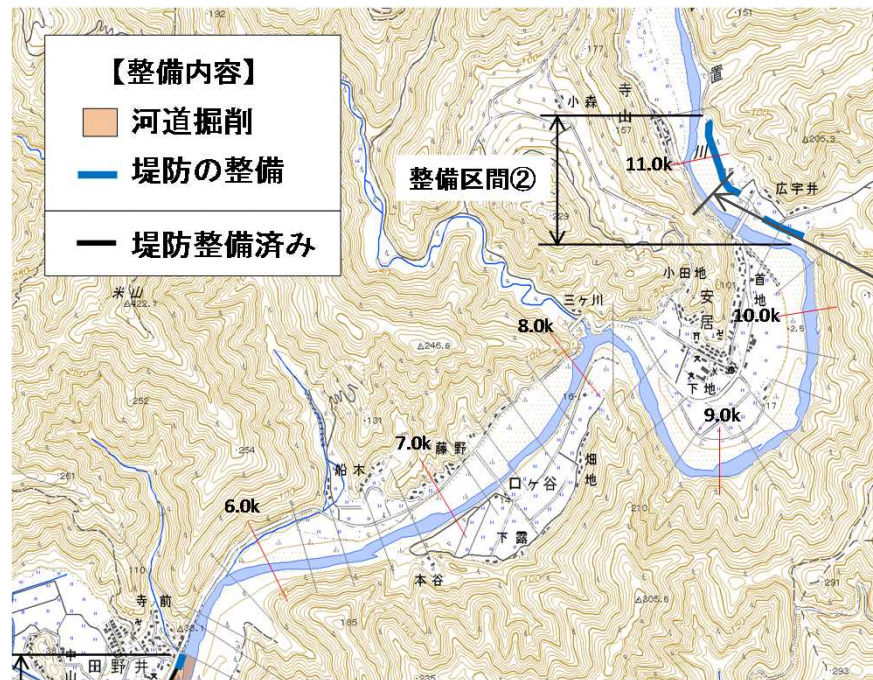
具体的に





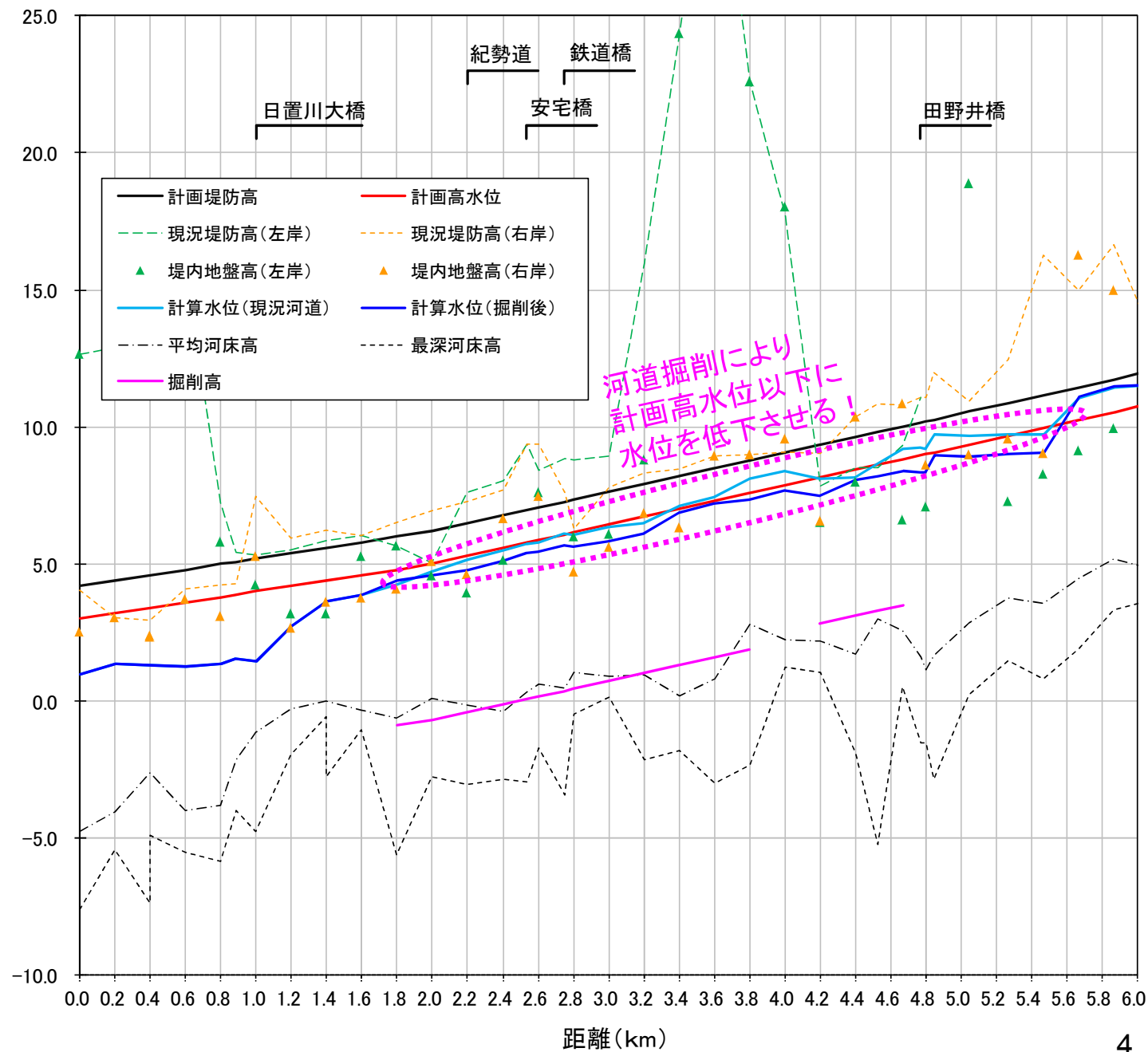
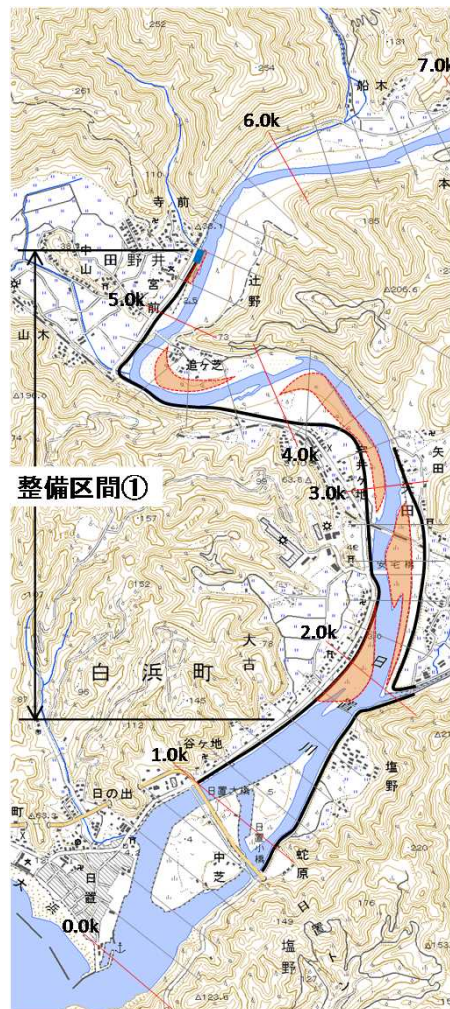
前回の日置川を考える会での主なご意見②

項目	ご意見	県の回答
2	・日置川で河床の砂利を取るのは限界だと思う。これ以上取れば塩害も上流へ上っていくし、川の資源も激減している現状にあるので、川底をさわるのではなく、築堤などで日置川を守っていくことを考えて欲しい。	・昭和36年から整備を継続している日置大橋から田野井地区まで(河口より1.0kmから5.4kmまで)の区間については、堤防の整備が概ね完成しているため、洪水時のみ水が流れるところを掘削することで、洪水時の水位低下を図りたいと考えています。 一方、その区間より上流については、河道掘削は行わない方針としており、今回整備区間②としている安居地区(河口から10.3kmから11.1kmまで)についても、堤防の整備のみを実施する案としています。(河床掘削の予定はありません)



標高(T.P.m)

水位縦断面図(河口から6.0kmまで)



前回の日置川を考える会での主なご意見③

項目	ご意見	県の回答
3	・日置川では河床の掘削は底に感じたように感じ、これ以上いくら水害を無くす名目があるにしても、河床をさわるのはダメと思う。これに代わる対策として、堤防の補強、堤防の無い所に堤防を作る、堤防がある所は機能保全という形で壊れかかっている所を新たにやり直すことで考え直して欲しい。 ・機能低下している堤防はかなりある。優先度をつけて危険なところから順番にやって欲しい。	・項目2の回答と同様ですが、整備区間①については、堤防の整備が概ね完成しているため、洪水時のみ水が流れるところを掘削することで、洪水時の水位低下を図りたいと考えています。一方、それより上流については、河道掘削は行わない方針としており、整備区間②については堤防の整備のみを実施する案としています。 また、堤防の補強・補修や災害復旧については、県内他河川の河川整備計画と同様に具体的な箇所は示さずに以下のとおり文言を記載し、必要に応じて実施していきます。 (河川整備計画内の記述) 『堤防、護岸等の河川管理施設については、洪水等に対して所要の機能が発揮されることを目的として、機能低下防止や所定の流下能力を確保するため、定期点検を実施し、危険箇所、老朽箇所の早期発見とその補修(長寿命化等)に努める。』 『必要に応じて局所的な改良工事を実施し、洪水等により被災した場合には直ちに復旧を行うなど、状況に即した適切な対応に努める。』
4	・殿山ダム上流の山林などの治水が悪くなってきたことにより、ダム下流で洪水に見舞われることが多くなってきたため、山林環境などもダム上流からきちんと指導して欲しい。	・流域の山林等が適正に保全されるように、関係自治体、住民をはじめとする多様な主体が行う森林保全に向けた取り組み等と連携を図り、河川管理者が行う広報活動を通じ周知、啓発に努めることを整備計画に位置付けることを考えています。

前回の日置川を考える会での主なご意見④

項目	ご意見	県の回答																																													
5	・日置川の河川整備計画では抜本的な対策をやってもらえていた。人家の浸水だけを目標にしたのであれば、肩すかしもいいところなので、そういう形ではなしに住民生活全体の中で整備計画を作って欲しい。 ・12号台風(平成23年)の豪雨で和歌山県の至る所で大きな災害があった。その後、日高川なんかは大きな工事をどんどんやっている。それに比べ日置川は力が足りないというか、予算がついていない。この日置川大塔線は最たる例で、こんな道なんて他地方にない。河川工事も他地方はどんどんやっている。日置川も頑張ってもらいたい。	・河川整備計画については、県内の他河川も日置川と同様に、早期に一定の整備効果を発現させるための段階的な整備として、既往最大洪水に次ぐ規模の洪水に対して、家屋浸水被害を解消することを目標として策定しており、平成23年以降に策定した河川整備計画の概要は以下のとおりとなっています。 なお、日高川、太田川、那智川については、平成23年洪水(台風第12号)で被災したことから、河川整備計画と同規模で災害復旧する区間が含まれています。 県内河川整備計画(H23以降策定)の概要 <table><tr><th>河川名</th><th>策定年月日</th><th>計画高水 (m3/s)</th><th>計画 期間</th><th>整備区間 (km)</th></tr><tr><td>那智川</td><td>H23.1.6 (変更H26.8.18)</td><td>540</td><td>20年 (5年)</td><td>3.6 〔うち災害復旧 助成事業 3.6〕</td></tr><tr><td>佐野川</td><td>H24.2.23</td><td>70</td><td>30年</td><td>1.3</td></tr><tr><td>太田川</td><td>H24.4.26</td><td>1,000</td><td>30年</td><td>5.0 〔うち災害復旧 助成事業 4.6〕</td></tr><tr><td>日方川</td><td>H25.9.10</td><td>145</td><td>20年</td><td>1.5</td></tr><tr><td>芳養川</td><td>H26.8.18</td><td>290</td><td>30年</td><td>2.1</td></tr><tr><td>有田川</td><td>H27.10.21</td><td>3,500</td><td>20年</td><td>6.6</td></tr><tr><td>日高川</td><td>H28.3.4</td><td>3,100</td><td>20年</td><td>12.0 〔うち災害復旧 助成事業 8.9〕</td></tr><tr><td>日置川</td><td>策定中</td><td>3,500</td><td>20年</td><td>4.7</td></tr></table>	河川名	策定年月日	計画高水 (m3/s)	計画 期間	整備区間 (km)	那智川	H23.1.6 (変更H26.8.18)	540	20年 (5年)	3.6 〔うち災害復旧 助成事業 3.6〕	佐野川	H24.2.23	70	30年	1.3	太田川	H24.4.26	1,000	30年	5.0 〔うち災害復旧 助成事業 4.6〕	日方川	H25.9.10	145	20年	1.5	芳養川	H26.8.18	290	30年	2.1	有田川	H27.10.21	3,500	20年	6.6	日高川	H28.3.4	3,100	20年	12.0 〔うち災害復旧 助成事業 8.9〕	日置川	策定中	3,500	20年	4.7
河川名	策定年月日	計画高水 (m3/s)	計画 期間	整備区間 (km)																																											
那智川	H23.1.6 (変更H26.8.18)	540	20年 (5年)	3.6 〔うち災害復旧 助成事業 3.6〕																																											
佐野川	H24.2.23	70	30年	1.3																																											
太田川	H24.4.26	1,000	30年	5.0 〔うち災害復旧 助成事業 4.6〕																																											
日方川	H25.9.10	145	20年	1.5																																											
芳養川	H26.8.18	290	30年	2.1																																											
有田川	H27.10.21	3,500	20年	6.6																																											
日高川	H28.3.4	3,100	20年	12.0 〔うち災害復旧 助成事業 8.9〕																																											
日置川	策定中	3,500	20年	4.7																																											

前回資料P13(流域の歴史・文化・観光)の図について、以下のとおり修正しています。

- ・「塩野薬師堂」
ピンク丸(イベント)
→ 緑丸(県指定文化財)に修正
- ・「日の出神社の御船祭り」
ピンク丸(イベント)
→ 青丸(町指定文化財)に修正
- ・「ヨドシロヘリハンミョウ生息地」
(H28.5.26指定)
→ 緑丸(県指定 天然記念物)として新規追加

